

みんなが“桑原さんちの子ども”として
見守ってくれるので、安心です

愛知県の自動車関連の会社で職場結婚した桑原さんご夫妻。
農業に取り組みたいという六日市出身の達典さんの希望で吉賀町に
Uターンして来て1年半。新しい友だちや仲間もたくさんできました。

水源祭など、地元のお祭りにもどんどん参加。
すっかり、吉賀っ子になっています。



桑原さんご一家

達典さん(41)、久美子さん(33)、葵ちゃん(7)、翠ちゃん(7)、志帆ちゃん(3)

吉賀町に来て
よかったこと

こんなに
たくさん
お知り合いが
できるって！

地域の
みなさんに
見守られています

給食費や
保育料が
無料なの、
助かるわ

「子育てサロンでお友だちがたくさんできました。Uターンしてきた方も多く、地域のお祭りや小学校の様子など、楽しく情報交換をしています」と久美子さん。上の双子の娘さんの小学校入学を機に、農業を継ぐためUターンした桑原さんご一家ですが、1年半で愛知県で子育てをしてきた8年間より、たくさん世代を越えた知人ができました。

「近所の方も娘たちのことをよく知っていて“桑原さんちの子ども”として見守ってもらえ安心ですね」。達典さんは今、1年間の農業研修を受けています。「実家ではお米とミニトマトを生産しているのですが、新規作物も導入し、安定した農業経営ができるようになりたいですね」。吉賀町で農業を始めたい人達の、モデルケースになることが達典さんの目標です。